

循環型社会の担い手として地に足つけた仕事をする

有限会社

# 最上商店



## ■循環型社会を牽引

有限会社最上商店は、鉄のリサイクルを主な業務としながら、循環型社会の担い手として事業に取り組んでいる。また、法令遵守はもちろんのこと、従業員を大切にしながら、日々変化するリサイクルシステムへの対応に邁進している。

## ■鉄はリサイクルの優等生

最上商店は、有価物の加工処理、非鉄金属や産業廃棄物の処理を中心とし、有価物の収集からクレーン作業、運搬といった事業を幅広く行っている。リサイクルされる資源の中でも鉄は、リサイクル率に優れており、世界で生産される鋼材の三割はリサイクルによって生み出されており、「リサイクルの優等生」と称されている。

## ■世界と繋がるリサイクル

企業や建設現場などから調達したスクラップは、加工処理し北海道内の電気炉メーカーに売却している。しかしこのメーカーが処理できる量は約30万t程度であり、それを超えるものは、韓国、中国、ベトナムなどに輸出される。鉄スクラップの価格は、経済情勢や世界政治に大きく影響を受ける国際商品であるため、取引のタイミングの見極めが非常に重要となっている。

## 企業データ

- ◇有限会社最上商店
- ◇鉄スクラップ加工処理
- ◇廃棄物再生事業登録者
- ◇代表取締役 最上裕之
- 〒067-0051
- 江別市工栄町21-13
- TEL 382-4305
- FAX 382-3110

代表取締役

最上裕之さん

## 若者へ一言



「仕事だけでなく普段の生活や人付き合いなど、人は失敗から何かを学ぶもの、そして、いつも笑顔でいることが大切だ」と今の若者へ向けて、熱く語っていただきました。



## 取材を終えて

鉄スクラップや非鉄金属は、経済活動や世界事情に大きく影響されてしまうため、幅広い視野が必要であると教えていただきました。自分の周りや目の前のことだけでなく、広い視野で物事を捉えるべきだ、と改めて学ばせていただきました。